



渡邊正俊 議員

町道への設置を検討せよ

町長／計画的に検討し進めていく

渡邊

地震、津波などの被害を受けて対応等を考慮し様々な施策が行われませんでした。街中には避難を誘導する案内標識が設けられましたが、町道にはその位置を示す標識が設けられていません。救急や事故等の時速やかに位置を通報するために設置が必要ではありませんか。

町長

国道6号線や常磐自動車道には、起点部からの距離を示す距離標が設置されていますが、県道や町道には設置されていない状況です。緊急時に、自分がどの場所にいるのかを知るために有効な手段です。計画的に検討し進めていきます。

インターチェンジ&駅

町玄関口の整備はいかに

町長／前向きに進めていく

渡邊

①いわきー仙台間の高速バスの運行における、広野、富岡インターチェンジの近くに設ける停留所はご存知ですか。待合所などの整備についてはこのようになっていますか。
②広野駅舎の整備については、何度が質問がありました。その後、その後の経緯はどのようなようになっていますか。
平成11年に天皇、皇后陛下が「第19回全国豊かな海づくり大会」

町長

①広野インターチェンジ付近の県有地を借り、停留所と35台収容の駐車場を整備し、震災前の高速バス停留所と同じ場所になります。富岡町の停留所は、富岡インターチェンジに隣接し常磐自動車道西側となります。待合室は、新常磐交通、JRバス東北と前向きに協議してまいります。
②バリアフリー化を含めた全体計画を検討することを踏まえ、JR東日本水戸支社と広野駅周辺の整備についての基本協定を締結します。



高速バス停留所

位置標識

国指定重要文化財
今村天主堂(大刀洗町)

広報委員会

平成30年6月28日(木)～6月30日(土)
平成29年度広報コンクール
優秀賞(第4位)受賞



編集内容を学ぶ研修

福岡県 大刀洗町議会に学ぶ

大刀洗町の議会広報誌は、公正で正確な編集や、言葉・議会の内容を分かりやすい表現にすること、文字を詰り込みすぎず、写真や余白との適切なバランスで読みやすい紙面づくりに努めています。

また、議会の情報公開だけではなく、町民の声や議会モニター、掲載する写真など、住民に多く登場していただくような、住民参加の企画を取り入れた広報紙づくりに取り組んでいるとのことでした。広報紙を編集する過程での問題点や工夫等も意見交換し、これからの議会広報誌の重要性、必要性等について相互理解を得ました。

福岡県朝倉市 平成29年九州豪雨被災地 復興状況研修



国指定史跡朝倉三連水車
(左から中島氏、児玉氏、原氏)

今年の3月まで当町の復興業務を応援していただいた、児玉淳司氏、中島敬恒氏、原豊志氏が、4月から福岡県朝倉市で復興業務に尽力されています。今回、昨年7月の九州北部で発生した集中豪雨により、被害を受けた朝倉市の、各所に残る爪痕を目の当たりにしながら、復興が進む現状を研修しました。また、朝倉市には国指定史跡の、日本最古の実働する水車、朝倉の揚水車群があり、集中豪雨によって土砂が流れ込むという被害を受けましたが、その豪雨災害を乗り越え、その後の10月までの間、農地に水を送る役目を果たしました。今年も6月17日から稼働しています。災害に負けず、さらに力強さを再認識しました。

傍聴においでください

次回の定例会は9月です

お気軽に傍聴にお越しください。

なお、入場の際は録音機器の持ち込み禁止、携帯電話のマナーモードへの切り替えにご協力ください。

